

平成30年度 全国多自然川づくり会議  
会議プログラム

於：さいたま新都心合同庁舎2号館 5階会議室

12月17日(月)

12:15~13:00		受付	会場501
13:00~13:05		開会挨拶 司会；柴田係長 挨拶：舟橋調整官	会場501
13:05~13:10		会場移動	
勉強会①	13:10~13:30	勉強会①-1《初級・中級》 【題名】多自然川づくりの基本 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐 福田 勝之	会場501
	13:30~13:35	(小休憩：勉強会①⇔②の移動も可能)	
	13:35~13:55	勉強会①-2《初級・中級》 【題名】美しい山河を守る災害復旧基本方針の改訂について 国土交通省 水管理・国土保全局 防災課 災害査定官 齋藤 充	
勉強会②	13:10~13:30	勉強会②-1《中級》 【題名】河川における環境の評価方法について 国立研究開発法人 土木研究所 上席研究員 中村 圭吾	会場5B
	13:30~13:35	(小休憩：勉強会①⇔②の移動も可能)	
	13:35~13:55	勉強会②-2《中級・上級》 【題名】大河川における多自然川づくりQA集について 公益財団法人リバーフロント研究所 主席研究員 宮本 健也	
13:55~14:00		会場移動	
14:00~17:45		分科会発表・討議 <詳細は下記、次ページ参照>	下記参照
18:15~		交流会(会費：3,000円) 司会；柴田係長、開会の挨拶、乾杯；舟橋調整官	カテリア若菜

(1)第1分科会<会場501>.....司会；白坂係長

テーマ： 河川改修事業における工夫事例

コメンタ： 国土技術政策総合研究所 水環境研究官 佐々木 隆  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 企画専門官 岩井 聖  
国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 課長補佐 齋藤 喜浩

(2)第2分科会<会場5B>.....司会；西村係長

テーマ： 自然再生事業における工夫事例

コメンタ： 土木研究所 水環境研究グループ 自然共生センター主任研究員 林田 寿文  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐 西尾 正博  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川計画調整室 課長補佐 石川 武彦

(3)第3分科会<会場502>.....司会；下條係長

テーマ： 災害復旧事業・総合土砂等における工夫事例

コメンタ： 土木研究所 水環境研究グループ 河川生態チーム 上席研究員 中村 圭吾  
国土交通省 水管理・国土保全局 防災課 災害査定官 齋藤 充  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐 福田 勝之

(4)第4分科会<会場503>.....司会；柴田係長

テーマ： 多様な主体との地域連携・協働による多自然川づくりの事例

コメンタ： 国土技術政策総合研究所 河川研究部 河川研究室 主任研究官 瀬崎 智之  
国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 課長補佐 須藤 純一  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 企画専門官 榎井 正将

※各発表の間に5分間の移動・休息時間を設けます。

	第1分科会（会場501） 河川改修事業における工夫事例	第2分科会（会場5B） 自然再生事業における工夫事例	第3分科会（会場502） 災害復旧事業・総合土砂等における工夫事例	第4分科会（会場503） 多様な主体との地域連携・協働による 多自然川づくりの事例
1 事例目 14:00～ 14:25	コアジサシ人工営巣地の経緯について 《利根川水系利根川:直轄(1級)》 関東地方整備局 利根川下流河川事務所 椎名 壮	砂州内蛇行導水路形成による砂礫河 原の再生 《阿賀野川水系阿賀野川:直轄(1級)》 北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所 瀬川 莉子	齊内川関連事業における多自然川づくり 《雄物川水系齊内川:補助(1級)》 秋田県 仙北地域振興局 大橋 俊夫	しべちゃ水辺の楽校活用促進に向けた取 組について 《釧路川水系釧路川:直轄(1級)》 北海道開発局 釧路開発建設部 釧路河川事務所 萬谷 太雅
2 事例目 14:30～ 14:55	二級河川滝川における多自然川づくりの取組 《平久里川水系滝川:補助(2級)》 千葉県 安房土木事務所 三塚 隆弘	阿賀川における礫河原再生による事業効果 《阿賀野川水系阿賀川:直轄(1級)》 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所 渡邊 あゆみ	川原川総合流域防災事業による「復興か わづくり」 《気仙川水系川原川:補助(2級)》 岩手県 大船渡土木センター 片山 直	豊平川におけるサケ産卵環境改善の取組み 《石狩川水系豊平川:直轄(1級)》 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 佐藤 裕介
3 事例目 15:00～ 15:25	計画段階から河畔林の密度管理を考慮し た川づくり 《標津川水系標津川:補助(2級)》 北海道 釧路総合振興局釧路建設管理部 中標津出張所 石上 康平	乙津川河口域における干潟環境の復元 への取組 《大野川水系乙津川:直轄(1級)》 九州地方整備局 大分河川国道事務所 山本 貴之	那賀川の土砂還元による河川環境の改 善効果（中間報告） 《那賀川水系那賀川:直轄(1級)》 四国地方整備局 那賀川河川事務所 青木 朋也	久知川におけるホタル復活の取組（パー プ工の設置） 《久知川水系久知川:補助(2級)》 新潟県 佐渡地域振興局地域整備部 岩崎 敏
4 事例目 15:30～ 15:55	女鳥羽川改修工事における取組みについて(松 本城下町湧水群への影響に配慮した事例) 《信濃川水系女鳥羽川:補助(1級)》 長野県 松本建設事務所 奈良井川改良事務所 菅原 知加子	15年目を向かえた中海・宍道湖の浅場 整備～適格管理の成果～ 《斐伊川水系宍道湖・中海:直轄(1級)》 中国地方整備局 出雲河川事務所 中園 翔	舞手川河口閉塞対策及び砂浜侵食対策 《舞手川水系舞手川:補助(2級)》 大分県 中津土木事務所 田代 真士	住民主導による河川伝統工法を用いた河 川環境保全・再生の取組み 《淀川水系木津川:直轄(1級)》 近畿地方整備局 淀川河川事務所 犬丸 潤
5 事例目 16:00～ 16:25	未来へつなぐ ～治水機能の維持と多自 然川づくり～ 《富士川水系稲瀬川:補助(1級)》 静岡県 交通基盤部 富士土木事務所 鈴木 康平	重信川自然再生事業（中間報告） 《重信川水系重信川:直轄(1級)》 四国地方整備局 松山河川国道事務所 北岡 泰地	耳川水系総合土砂管理計画を通じた川づくり 《耳川水系耳川:補助(2級)》 宮崎県 日向土木事務所 中野 道成 九州電力 耳川治水整備事務所 梶原 慎介	大阪ふれあいの水辺（自然再生ゾーン） ～地域と連携したエコアップ～ 《淀川水系:補助(1級)》 大阪府 西大阪治水事務所 山崎 誠
6 事例目 16:30～ 16:55	弘見川で実施した川づくりの追跡調査について 《福良川水系弘見川:補助(2級)》 高知県 土木部 三好 貴文	赤川における樹木再繁茂対策について 《赤川水系赤川:直轄(1級)》 東北地方整備局 酒田河川国道事務所 目黒 浩輝	小渋ダム土砂バイパストンネルのモニタリ ング調査（中間報告） 《天竜川水系小渋川:直轄(1級)》 中部地方整備局 天竜川ダム統管理事務所 石田 勝志	美敷川ふるさとまちづくり支援事業 《千代川水系美敷川:補助(1級)》 鳥取県 鳥取県土整備事務所 岩佐 誠一郎
7 事例目 17:00～ 17:25	藻器堀川における多自然川づくりの取組 みについて 《緑川水系藻器堀川:補助(1級)》 熊本市 東部土木センター 前田 裕	大和川ヒキカサ発見！～大阪府で唯一自生 するヒキカサの保全とモニタリングについて～ 《大和川水系大和川:直轄(1級)》 近畿地方整備局 大和川河川事務所 柳 咲貴	上流域におけるオオカナダモ対策について 《江の川水系江の川:直轄(1級)》 中国地方整備局 三次河川国道事務所 内田 敦久	清流の国ぎふ 水みちの連続性確保に向 けた取組みについて～河川環境と農村 環境の生態系ネットワークの再生) 《木曾川水系長良川》 岐阜県 県土整備部河川課 中内 惇夫
17:25～ 17:45	講評・代表事例選出			

※分科会間の移動は自由です。ただし、入退室の際の扉の開閉等にはご配慮ください。事例発表の間には5分の間隔を設けておりますので、会場移動と休憩にあてて下さい。

12月18日(火)

9:00~9:30	受付	会場501
9:30~10:30	基調講演 【題名】現場知と科学知が支えてきた多自然川づくり~次の10年に向けて~ 岐阜大学流域圏科学研究センター 准教授 原田 守啓	会場501
10:30~15:15	全体発表・討議 コーディネータ: 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 河川環境保全調整官 舟橋 弥生 コメンテータ: 岐阜大学流域圏科学研究センター 准教授 原田 守啓 (株)吉村伸一流域計画室代表 吉村 伸一 NPO 全国水環境交流会代表理事 山道 省三 (国開)土木研究所自然共生研究センター センター長 /(国開)土木研究所水環境研究グループ河川生態チーム 上席研究員 中村 圭吾	会場501
(10:30~12:15)	第1・第2分科会からの代表事例・課題討議 10:35~11:05 第1分科会代表1事例発表・質疑応答 11:05~11:35 第2分科会代表1事例発表・質疑応答 11:35~12:15 課題討議	会場501
(12:15~13:15)	昼食・休憩	—
(13:15~14:55)	第3・第4分科会からの代表事例・課題討議 13:15~13:45 第3分科会代表1事例発表・質疑応答 13:45~14:15 第4分科会代表1事例発表・質疑応答 14:15~14:55 課題討議	会場501
14:55~15:15	全体講評・閉会・表彰 司会; 柴田係長、閉会の挨拶; 舟橋調整官	会場501

【参加者の皆様へ】

勉強会では、ご希望の演題を受講ください。また、分科会間の会場の出入りは自由です。

【分科会発表者の方へ】

- ① 会場の出入りは自由ですが、発表時間2分前になりましたら、前の席に移動下さい。
- ② 発表時間(15分)を厳守下さい(終了3分前にベルを1回、1分前に2回、終了時間に3回鳴らします)。
- ③ 質疑応答は10分です。